



校報 ふたつ子

◇みんな仲良し 夢ある子ども
ふたつ子大好き、ふれ合いまをこ
たのしく学び、考えまをこ
つよい心で、やさしい子
いつもすこやかに、元気な子

発行責任者
二ツ井小学校
校長 安部芳幸

安全で楽しい夏休みを！

明日から33日間の夏休みがスタート



いよいよ明日から待ちに待った夏休みが始まります。以前、配付したおたよりでもお知らせしたとおり、一学期のお子さんのがんばりは、通知表ではなく、夏休み中に実施する個人面談でお知らせします。お子さんのことについて担任の先生と情報共有し、おうちでお子さんと一緒に一学期を振り返り、二学期に備えてほしいと思います。

コロナ、熱中症、交通事故、水難事故、不審者、熊の出没等、気を付けなければならぬことがたくさんあります。毎日のお子さんへの声かけをよろしくお願いします。

チャレンジする夏休みに

(前略)
私から、この夏休みのお願いを二つお話しします。

一つ目は、「チャレンジする夏休み」にしてほしいということ。33日間という長い夏休み、普段学校に通っているときには、なかなかできないことも、じっくりと時間をかけて取り組むことができず、自分のやりたいことを決めて、粘り強く取り組んでください。私の夏休みに取り組んだ最高のチャレンジは、高校2年生の夏休みに、友だちと行った自転車旅行です。4泊5日の旅行で、藤里町から鹿角の八幡平アスピーテラインという山道を通って、岩手県盛岡市まで行きました。そして、小岩井農場、田沢湖を回って帰って

きました。5日間、天気が良く、真っ黒に日焼けして、腕に水ぶくれができました。また、5日間で約400km走りました。旅行では、全国から同じように旅行をしている人たちと出会ったことも楽しかったです。中には、九州の佐賀県から、たった一人で北海道まで電車で旅行していた小学6年生がいました。今でもあのときの思い出が忘れられません。さあ、皆さん、今はコロナで旅行もなかなか難しいですが、自分で決めたがんばることに、一杯チャレンジして、思い出に残る夏休みにしてください。

命を大切に 夏休みに

二つ目は、「命を大切に
夏休みに」にしてほしいということ。自分の好きなこと、楽しいことなどいろいろやりたいことがあ



「命」も一緒です。これまで話してきた「自分がされていやなことはない」「自分がされてうれしいことはいくらもある」。夏休みもこれができるのであれば、友だちのかけがえのない大切な「命」が失われることはありません。どうか自分の「命」、そして友だちの「命」を大切にしたい。夏休みにしてください。



- ★ 次のような場合は、学校や担任に連絡を
- ★ 事故や事件にあった場合
- ★ 大きな病気やけが(骨折・入院等)をした場合
- ★ 新型コロナウイルスに感染した場合
- ★ 転校する場合
- ★ 困ったことや相談したいことがある場合



◇五稜郭タワーにて◇
◇金森倉庫群にて◇



また、7月15日(金)は、PTAワックスがけにたくさんの方々からご協力いただき、ありがとうございました。二学期も子どもたちの健やかな成長のために学校経営をさせていただきますので、今後ともよろしく願います。

発見！ みんな仲良し 夢ある子ども7

「みんなの書いたペー
ジをみて、5/25の○
○くんのページをさ
んこうにして書きまし
た。」
3年生男子が「ぐる
りノート」に書いた
「ふりかえり」の文章
です。友だちのノ
ートを参考に、自分の
勉強のしかたをよりよ
くしようと考えている
姿勢が、とてもすばら
しいと思います。こう
いった子どもが増えて
いくことを期待してい
ます。
「自学」は、「自主
的な学習」という意味
ですが、「自分のため
の学習」というとらえ
方もありでは…と考え
ています。
夏休みも自分のため
に「自学」をがんばり
ましょう！

あとがき